

学 校 名	日野市立夢が丘小学校
コーディネーター数	4人
ボランティア数	学習支援：80人 環境整備：50人 行事支援：30人

### 活動の概要

学校教育目標「夢に向かって やさしく かしこく たくましく」にある『かしこく』が目指す、自ら考え進んで行動する子供を育成できるよう、地域・学校が連携して活動する。

#### 学習支援

- ・室町体験授業補助：6年生が社会科で学習する室町文化のひとつである「水墨画」を体験。市内水墨画教室の先生への依頼、打ち合わせ、当日のサポート等を担当。
- ・朝の読み聞かせ ・体力テスト補助 ・プール授業補助(1,2年生) ・漢字能力検定

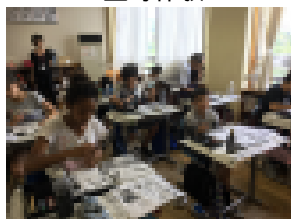
#### 環境整備

- ・花壇整備 ・体育館清掃 ・地域清掃

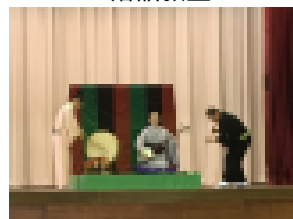
#### 行事支援

- ・落語教室：日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業として、落語の世界に興味関心を深めようという取組。  
学校より要請があり、落語家の紹介、当日のサポート等を担当。
- ・漢検脱出ゲーム：6年生の卒業を祝う会で、親子と教員と一緒に楽しめる企画として提案。  
(公財)日本漢字能力検定協会への依頼、打ち合わせ、当日のサポート等を担当。
- ・夏休み企画：コンクールに応募する絵画やポスターを制作する夏休みのイベント。(希望者対象)  
コンクールの選定、ボランティア(画家として活動されている地域の方、近隣大学の学生)への協力依頼、当日の進行等を担当。
- ・夢小まつり(PTA 主催の学校まつり)補助 ・持久走/駅伝大会補助  
登下校見守り

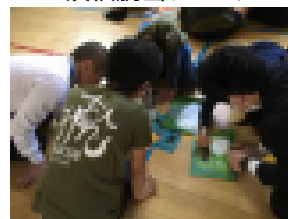
< 室町体験 >



< 落語教室 >



< 漢検脱出ゲーム >



< 夏休み企画 >



### コーディネーターの役割

- ・ボランティアへの協力依頼と調整
- ・学校へ新しい取組の提案(漢字能力検定、漢検脱出ゲーム、夏休み企画等)
- ・保護者、地域への学校支援活動の周知(地域イベントに参加、夢小まつりでの活動紹介展示等)
- ・PTA 活動の支援(学校より要請があり、PTA 運営委員会等へ出席、助言)

### 活動上の工夫や配慮等

- ・地域の教育力の活用(水墨画講師、画家、近隣大学教育学部の学生ボランティア等)
- ・活動に適したボランティアの調整(専門性、活動時間帯等を考慮)
- ・児童が自ら「やってみたい」と思える企画の提案(「きっかけ」づくり)

### 活動の成果や感想 (実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など)

ボランティア活動者からのやりがいや感想の発信が、ボランティアの輪の広がりにつながっている。以前に比べ、学校支援活動を保護者や先生方から理解していただけるようになり、学校側からも信頼を得られている。児童・保護者からは、夏休み企画や漢字能力検定のような土曜日等を利用した活動の継続を希望する声が多く聞かれ、楽しみながら学ぶ「場」、学ぶ楽しさを知る「場」の提供が期待されていると感じる。

今後は、地域と学校の結びつきをより強める活動をしていきたい。